北海道岩見沢東高等学校全日制のスクール・ポリシーについて

北海道教育委員会が再定義した本校のスクール・ミッション（存在意義・社会的役割）に基づき、スクール・ポリシーとして３つの方針を策定しました。そのうち、「育成を目指す資質・能力に関する方針」については、本校の学校教育目標をそれぞれ実現するために育成を図る資質・能力として策定しました。

スクール・ミッション

・我が国や国際社会の問題や課題を発見・解決し、新たな価値を創造できる生徒の育成

・リーダーとしてよりよい社会の形成に貢献するための知性と実践力を備えた生徒の育成

学校教育目標

１　生涯にわたって自ら学ぶことのできる知性豊かな人間の育成を図る。

２　将来社会の先達となることのできる実践力豊かな人間の育成を図る。

３　心身ともに健やかで、人のために尽くすことのできる情操豊かな人間の育成を図る。

【教育目標の実現のために育成を図る資質・能力】

①　高い志をもって主体的に課題を発見、設定し、創造的に思考・表現して解決を図っていく力

②　価値観の異なる他者とも積極的にコミュニケーションを図り、中心となって協働を進める力

③　心身のしなやかさとたくましさをもとに自らを律し、多様な文化を理解しながら社会に貢献しようとする意欲

【教育課程の編成及び実施に関する方針】

①　１学年における基礎学力の養成のもと、２学年から文型、理型の類型により多様な選択教科・科目を開設し、進路希望の実現を図る。

②　課題の発見、解決にあたる諸活動を通じて生徒のもつ力を引き出す探究的な学習の時間を核として、探究的な学びを推進する。

③　生徒会活動をはじめとする特別活動及び部局活動を大切にし、学力向上と人間形成をバランスよく図る。

【本校を志望して欲しい生徒像】（入学者の受け入れに関する方針）

①　学習と生徒会や部活動の両立を図りながら主体的に進路目標の実現を目指す生徒

②　他者と積極的に関わって自らを高め、将来社会に貢献したいという意欲のある生徒